

### 一般質問(要旨)



議員 稲葉 貴大 所属 無 所 古河市選出 一括方式

#### 日野自動車関連企業の誘致

議員 本県初の自動車メーカーの進出となる日野自動車古河工場の立地の効果を県全体に波及させるため、関連企業の誘致にどのように取り組んでいくのか。

知事 日野自動車の関連企業などにアンケートを実施し、きめ細かな投資動向の把握に努めるとともに、日野自動車との取引シェアの高い企業などをターゲットに誘致活動を行うほか、産業用地の確保などの事業環境の整備や社員の受け入れ環境の充実に取り組む。



議員 荻津 和良 所属 民 党 いばらき自 茨城郡南部選出 一括方式

#### 全国障害者スポーツ大会の本県開催に向けての対応

議員 二〇一九年に本県で開催される全国障害者スポーツ大会では本県選手団の強化が課題であるが、本大会の成功に向けて、どのような組織体制で臨み、選手強化をどのように進めていくのか。

保健福祉部長 平成二十六年度、障害者団体などの代表者を委員とした準備委員会を設置し、大会の基本方針などを策定するとともに、県内の大学や競技団体などと連携した選手の強化・育成策に取り組む、競技力向上などを図っていく。

#### 若年者の就職支援

議員 若年者への就職支援は極めて重要であると考え、県としてどのように取り組んでいくのか。

知事 若年者の定着率の向上につなげていく。 (ほかに、病児保育・病後児保育の充実、本県農作物の販売促進なども質問)



就職面接会の様子

#### 涸沼周辺地域の観光振興

議員 涸沼はアウトドアスポーツが体験できるほか、農水産物の宝庫でもあることから、涸沼を中心にこれらの魅力をつなげていく必要があると考え、涸沼とその周辺地域の観光振興策は。

知事 観光振興が期待される涸沼 (ほかに、女性の登用、宿泊施設のおもてなし向上なども質問)



観光振興が期待される涸沼



議員 八島 功男 所属 民 党 土浦市選出 一括方式

#### 中核市といばらきづくり

議員 土浦市・つくば市の合併は、報道が先行し課題や期待がないまぜである。検討が開始された両市の合併検討勉強会などを踏まえての県が展望する中核市といばらきづくりについての所見は。

知事 本県の都市では、教育、文化などの面で機能集積が比較的遅れている。中核市ができれば、これらの機能を身近で享受できるようになり、人口流出を防ぎ、本県全体のイメージアップにもつながってくるのではと期待している。

#### 国道六号土浦バイパスの四車線化

議員 国道六号土浦バイパスは重要な幹線道路であり、四車線化により、生活利便性の向上と地域産業振興の支援が期待される。四車線化の進捗状況は。

知事 土木部長 平成二十五年度は、桜川橋の上部工事や常名高架橋の下部工事などが進められている。県では、平成二十八年度に四車線化が確実に達成されるよう、引き続き、国に強く働きかけていく。



国道6号土浦バイパスの四車線化工事 (土浦市)

#### 市町村間の広域連携

議員 平成の大合併の検証結果や地方制度調査会の答申を受けた国の動向を踏まえ、県として市町村の広域連携推進にどのように関わっていくのか。

知事 総務部長 関係市町村が問題意識を共有しながら連携について主体的に検討することが重要である。県としては、今後とも国の制度設計などの動向を注視しつつ、情報提供や助言を行いながら、県内の広域連携施策の推進に努めていく。



TXとの相互乗り入れが望まれる常総線

#### 「二つの調査特別委員会を設置しました」

県出資団体は、県行政を補完するものとして、県民生活に深い関わりを持ちながらその役割を果たしてきていますが、経営状況の悪化や自立的経営が十分なされていないなど、多くの問題も顕在化しております。

「県出資団体等調査特別委員会」 県出資団体等調査特別委員会を、三月二十日の本会議において、「県出資団体等調査特別委員会」を設置しました。委員構成は十四名で、次のとおりです。

- |      |       |    |        |
|------|-------|----|--------|
| 委員長  | 西條 昌良 | 委員 | 石塚 仁太郎 |
| 副委員長 | 藤島 正孝 | 委員 | 先崎 光   |
| 委員   | 海野 透  | 委員 | 加藤 明良  |
| 委員   | 田山 東湖 | 委員 | 長谷川 修平 |
| 委員   | 細谷 典幸 | 委員 | 半村 登   |
| 委員   | 常井 洋治 | 委員 | 八島 功男  |
| 委員   | 西野 一  | 委員 | 大内 久美子 |

#### 「安全・安心を実感できる地域づくり」に関する調査特別委員会

本県の刑法犯認知件数は、平成十四年をピークに減少しておりますが、振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺の被害額が平成十五年以降で最悪になったほか、自動車盗については、十万人あたり発生件数で全国ワースト一位であり、児童虐待やストーカー事案、配偶者からの暴力事案が増加傾向にあるなど、犯罪に対する県民の不安感を根本的に解消するには至っていない状況にあります。

- |      |       |    |        |
|------|-------|----|--------|
| 委員長  | 白田 信夫 | 委員 | 石井 邦一  |
| 副委員長 | 石田 進  | 委員 | 神達 岳志  |
| 委員   | 石川 多聞 | 委員 | 宮崎 勇   |
| 委員   | 葉梨 衛  | 委員 | 鈴木 将   |
| 委員   | 小川 一成 | 委員 | 設楽 詠美子 |
| 委員   | 川津 隆  | 委員 | 飯田 智男  |
| 委員   | 本澤 徹  | 委員 | 高崎 進   |